

年間指導計画データを連携する手順【個別利用※】

最終更新日:2025年2月25日

年間指導計画のデータを、週案の初期設定として各先生に連携できます。 ※本手順は、他の先生とひまわり先生のDATAを共有せずに、個別利用で運用している場合の手順です。 【手順1・2】 全校管理者の先生が行います(P1) → 公開先の設定・データ書き出し

【手順3】各先生(学級担任・専科)が行います(P2) → 管理者が書き出したデータの読み込み

【手順1】週案・年間指導計画の公開設定

- ① 全校管理にログインし、「年間指導計画」の「4. 週案・年間指導計画の公開」をクリックします。
- データを連携したい学年の「公開」にチェックをいれて「OK」ボタンをクリックします。
 チェックをいれた学年のデータのみ、各先生の週案設定に取り込み可能となります。



【手順2】週案・年間指導計画の書出

- ① 「5.週案・年間指導計画の書出・読込」をクリックします。
- ②「全校週案設定・年間指導計画データの書き出し」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
 ※この時、手順1で公開選択されている学年のデータのみ取り込み可能となりますのでご注意ください。
 書き出されたファイルを各先生へ配布してください。







【手順3】週案・年間指導計画の読込

各先生にてログインして、週案メニュー内の「編集する」をクリックします。 ※新規でクラスを登録する際は、先生・クラス・児童の登録後、テストの設定はスキップして、右上の「メニューに戻る」 よりメインメニュー画面へ移行してください。

① 【「週案の作成」の前に「学期の設定」を行います。】というメッセージは、「OK」をクリックします。



②「全校週案・年計設定の取込」ボタンをクリックします。
 ※同じひまわり先生内に全校管理のアカウント登録がない場合に、このボタンが表示されます。
 手順2で配布されたファイルを選択し、「開く」をクリックします



読み込みの確認メッセージは、「はい」をクリックします

ひまわり先生2024	×	
日付:02/22 時刻:11:24 全校通案設定のデー ようしいですか?	夕を読み込みます。	\rightarrow
(\$1.(7)	1.1.1.Z(N)	

各設定が取り込まれているか確認し、週案作成をしてください。

177期 2024年0月夜日ご ~ 2024年0月7月7日 297期 2024年0月夜日ご ~ 2024年17月7日日 377期 2025年01月7日日 ~ 2024年17月7日日 第夏命み、冬秋み、高休みの急制的な作いて入りしてください 第夏命み、高休み、高休みの急制的な作いで入りしてください 第日前の世紀 - 年1月7日日ま、日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日	□ 日本の1000000000000000000000000000000000000
2字時 [D21年の5月62日 → D204年に月73日日 11月 2015年の1月6日 → D204年に月73日日 第宣体み、条体み、高体のの高期の目的にて入力してくたらい 11日 1日	クラスタムの環境に出るて かしてください 「全た・あちでの自動的人」があかとなります。 ションは、40.5 1977 2015 ・ 2015
3 年期 [2015年01月9日] ~ [2015年6月9日] - ※変体み、冬休み、春休みの急制的を除いて入力してください 料剤の1002 2016年11日 - 1011日日 - 1011日 - 10111日 - 1011101 - 1011101110-10110-101110-10110-1000000	ウレてください ウレてください 「早去・6巻(7)自動時人」対象かとなります。 やさの方は・読込 マット マット マット マット マット マット マット マット マット
 ※要体み、条体み、着体みの名則間を除いて入力してください 料論の数定 ※「特別 を整えすると、そう時日は (学会・のあての自動)た力をかとなります。 第二次 年く 122 月22 月24 日本 102 10111 (112 102 102 102 102 102 102 102 102 102	(力)してください 健先・6時での自動能力」対象力となります。 その時で、1000年、1000年、1000年、1000年の第10日、1000年、1000年の第10日、1000年、1000年の第10日、1000年、1000年の第10日、1000年年の第10日、1000年月月前10日、1000年月の前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月前1日、1000年月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年月月前1日、1000年年の前1日、1000年月前1月前1日、1000年月前1日年前前1月前1日、1000年月前1月前1日年前1月前1月前1月前1日、1000年月前1月前1日年前1月前1日年前1月前
2月24の2017: ※1 (毎月)を選えすると、その知利は(単元・のあての自動的人)対象からなります。 2月24の2017: 第二 第二 (毎月)を選えすると、その知利は(単元・のあての自動的人)対象からなります。 2月24の2017: 第二 (毎日) 100 (100) (10	「単元・赤あての自動時人」対象分となります。 「単元・赤あての自動時人」対象分となります。 「単元・赤あての自動時人」対象分となります。
	17 19111 (11) 2075 3(2) 全接通道・広日設定の第3
	AND AND AND AND
44 7(1 v 7(1 v 7,6 v 7,6 v 7,6 v 7,6 v 7,6 v 7,7	進 v 光文 v 光文 v

データの連携は完了です



